

<ゲンキル服用後の温度変化検証レポート（20200525）>

2020 年 05 月 25 日

ゲンキルを服用後の足の温度変化を 5 分間毎を医療用サーモグラフィー（700ME）で計測する。

解析ソフトは脳神経外科手術に活用 of TVS7RD を用いた。

特に抹消部位（足指先端）の温度変化に注視した。

<結果>

服用後 15 分経過の右足人差し指先端温度は 26.4 度。

服用後 35 分経過の右足人差し指先端温度は 29.9 度

3.5 度の温度上昇が確認できた。

<私見>

サーモ画像での確認は顕著ではないが、

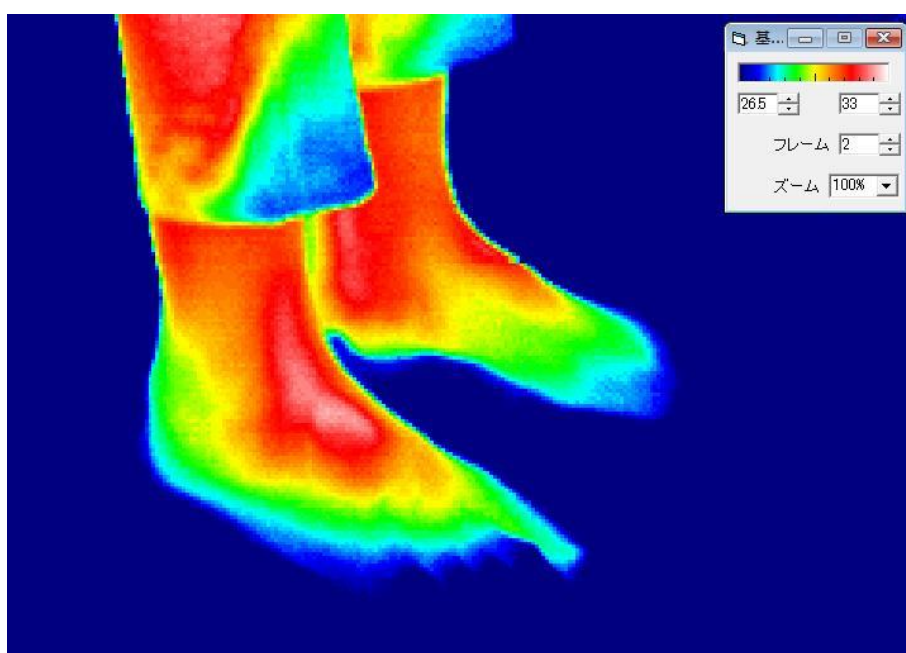
服用後、20 分前後で抹消部位へ温度変化が現われ、35 分後に 3.5 度の温度上昇が確認されたことから、ゲンキルが体内での温度上昇に何らかの影響を与えたのでわ！と推測が出来る。

腸内の深部温度を上げることで免疫力向上が期待できるとの研究がある事から、ゲンキルによって体内での温度上昇。関連して、免疫力向上が推測できる。

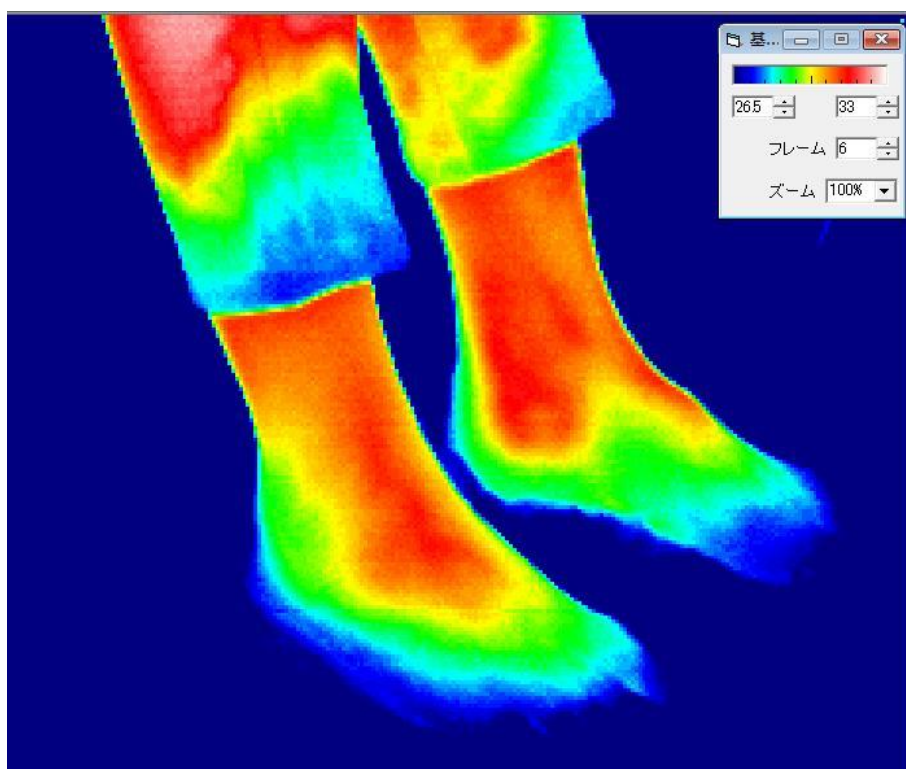
※一定環境下確保を心掛け、ゲンキルの体内温度への影響検証とした。

現時点では $n = 3$ の検証である。更なる検証を期待する。

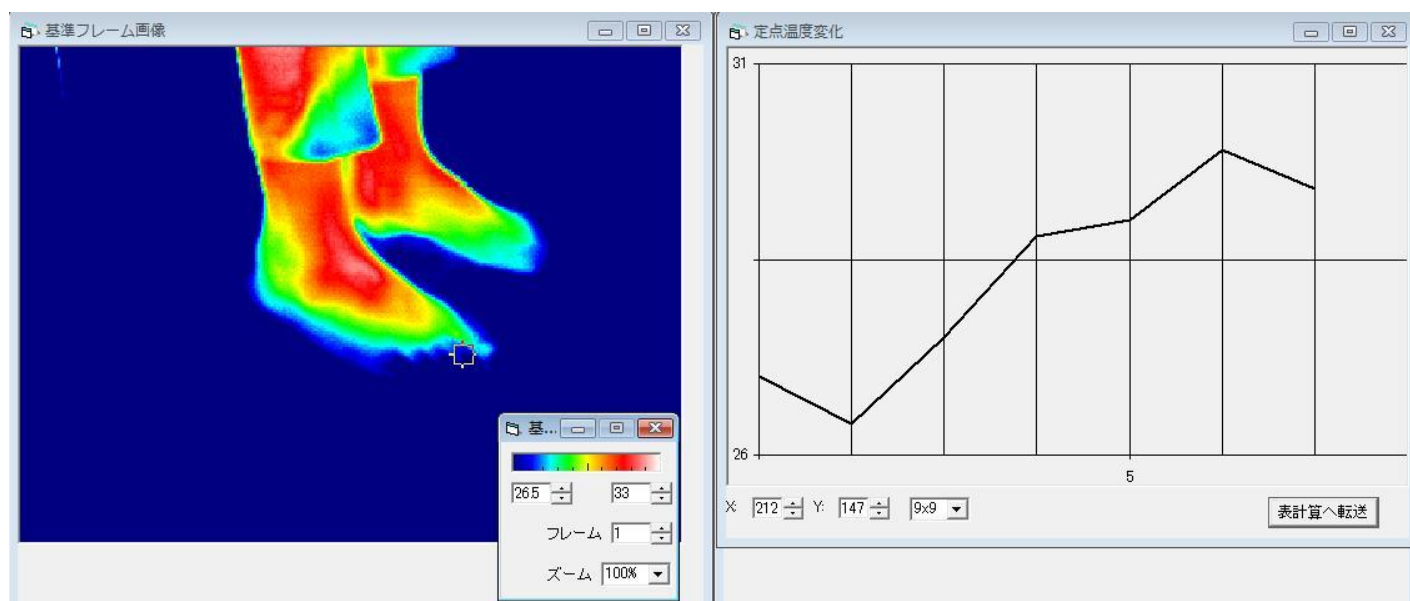
<時系列温度変化>



服用後 15 分



服用後 35 分



ゲンキル服用後 5 分毎の右足人差し指の温度変化グラフ

3.5 度の温度上昇が確認できた。